



北浦っ子

令和4年度学校だより4月号
4月19日発行
延岡市立北浦小学校 No2
文責：校長 甲斐 憲一

令和4年度 入学式！

4月13日（水）に令和4年度の入学式を行いました。会場の体育館には大事に育てた、いろいろな花が新1年生の入学を祝福するようにきれいに咲いています。その中を担当の太神（おおがみ）先生のあとに続き、11名の子どもたちが5・6年生や保護者の温かな拍手のもと、元気よく入場しました

入場後、国歌の演奏を聴き、そのあとに1年生の点呼が始まりました。担任の先生から一人一人名前を呼ばれ、みんな元気な返事ができ、11名の児童が無事北浦小学校に入学することができました。

私からは「あいさつをしっかりとすること」「自分のことは自分ですること」「交通安全に気を付けること」の3つのことをしっかりと守って生活することについて話をしましたが、1年生はしっかりと聞くことができました。とても立派でした。

頑張った入学式の準備！

いろいろな式典が行われますが、そのような式典を開くためには、事前の計画や準備がとても大事になります。式典ばかりが目立たれ、あまり目立ちませんが、今回の入学式の準備は5・6年生の児童が一生懸命に取り組みました。教室や体育館、廊下や玄関などをきれいに清掃したり、いろいろな飾り付けやプランターの花を設置したりと、先生方の指示をしっかりと聞き、てきぱきと動き、早めに準備も終わることができました。入学する1年生も気持ちよく入学式に臨むことができる環境が整いました。

これからも北浦小学校の高学年として、学校の顔として、リーダーシップを発揮しながらいろいろな行事で頑張ってもらいたいと思います。



【玄関の入学式看板】



【入場する1年生】



【飾り付けをする児童】



【会場入り口を清掃する児童】

花いっぱいの学校

暖かな季節となり、学校にはパンジー、リビングストーンデイジー、金魚草、撫子などの花々が色鮮やかに咲いています。昨年度、宮崎空港ビル株式会社からいただいたブーゲンビリアも寒い冬を越え、新しい葉が芽吹き始めました。学校にたくさんの花が咲いていると気持ちも明るくなりますし、穏やかな気持ちにもなります。

「環境が人を作る」と言われますが、学校の環境は子どもたちにとって、とても大切なことですし、花などを育てることにより、豊かな情操を培っていくことはとても重要なことです。これからも学校の環境を整えていき、優れた人格形成につなげていきたいと思えます。



【玄関前のきれいな花々】

参観日

令和4年度初めての参観日でした。県内の感染者数も高止まりしている状況ですが、地域での感染者もいないことから実施することになりました。感染、感染と言っただけでは、何も進んでいかないので、感染防止対策をしっかりと行いながらの実施でしたが、多くの保護者の皆さんに参加していただき、子どもたちの授業の様子を見ていただきました。子どもたちは、普段より緊張している感じはしましたが、積極的に発表したり、友達と意見交換をしながら、楽しい表情を見せていました。

今後も参観日等を行います。今年度は月夜の時期にできるだけ参観日を予定していますので、お父さん方の積極的な参加をお願いします。



【2年生の国語の学習】



【6年生の歴史の学習】

地下の茶山探索！

休みの日に地下の茶山を見に出かけました。きれいにお茶が剪定され、直線的に並んだ姿がとてもきれいでした。「日本の里百選」に選ばれたところですので、今後も茶摘みの授業もありますし、修学旅行のPR活動等でもその良さを子どもたちに感じてもらい、地域を大切に思う気持ちを育てていきたいと思えます。



【剪定された地下の茶山】